一般質問通告書

下記の件について、質問いたしたく通告いたします。

2021 (令和3) 年8月22日

多摩市議会議員 岩永ひさか

多摩市議会議長 藤原 マサノリ 殿

質問項目						
1	多摩市にとっての児童館について					
2	パルテノン多摩の再開館と今後について					

答弁者

市長·教育長等

受	令和	年	月	日	N.
付	午前・	午後	時	分	No.

項目別質問内容

1 多摩市にとっての児童館について

多摩市の第5次総合計画基本構想のなかで「子ども・子育ち」は重点施策 に掲げられ、多摩市の子ども政策は子ども一人ひとりの育ちを途切れなく見 守っていくことが重視され、必要に応じ、適切な支援ができる環境や体制を 整えてきたと考えています。その中で、地域に密着する児童館はその強みを 生かした活動を展開し、量的拡大と質の充実に努力をしてきたことと思いま す。しかし、「児童館はなぜ必要なのか」また「児童館の役割とは何か」につ いて、多摩市にとっての拠点性、多機能性、地域性を踏まえた方針が明確に 打ち出されているとは言い難く、今後の課題であると受け止めています。私 たちは今後も進む少子化や、人口減少と向き合い、現実を直視しながら、児 童館の在り方も考えていく必要があり、中長期的な視点から議論していくべ き事項ではないかと考えています。老朽化する公共施設問題をはじめ、将来 にわたって必要となる施設の管理運営費を念頭に置き、当然ながら児童館に 期待される役割に見合って配置されなければならない職員やスタッフの育成 をはじめとする適切な人事計画の観点等からも論点整理が行われていくべき と考えています。(仮称) 多摩市子ども・若者総合支援条例の素案も具体的に 示される中、改めて、多摩市の児童館がめざす方向性を明確に示すことが求 められると考え、以下質問いたします。

- (1) 平成 25 年に示された当初の公共施設の見直し方針における「児童館」は、「すべてを残す」とする方針ではありませんでしたが、その理由とともに、当時、児童館の今後の運営と見通しをどのように考えていたのか伺います。
- (2) 現在の公共施設の見直し方針における「児童館」に対する方針を伺うと ともに、当初と現在の方針について変更した理由について伺います。
- (3)「地域委員会構想」における「児童館」の立ち位置について、どのように協議が深められてきたのか、現場からはどのような意見が出されているか、協議の進捗状況について伺います。
- (4) 昭和時代に単独館として設置された児童館の老朽化状況をどのように把握しているのか、また、今後の改修計画について伺います。
- (5) 児童館職員、スタッフの配置にあたってはどのようなことに配慮や留意 が行われているのか伺います。
- (6) 国の「児童館ガイドライン」を拠り所とするのではなく、複雑多様化の 社会環境に置かれている利用者の視点(立場)に立った児童館像をめざす多 摩市の「児童館ガイドライン」を策定していくべきだと思いますが、子ど も・子育て支援法以降の多摩市の児童館活動の変遷や(仮称)多摩市子ど
- も・若者総合支援条例の制定を控え、今後の児童館に期待される役割をどの
- も・右有総合文援条例の制定を控え、今後の児里館に期待される役割をとのように認識しているのかご見解を伺います。

項目別質問内容

2 パルテノン多摩の再開館と今後について

パルテノン多摩も閉館してから1年が過ぎ、いよいよ再開館に向けた準備への意気込みが一層増している時期にあると思いますが、昨年度、競争性が発揮されないままパルテノン多摩の指定管理者が選定されたことは私たちにとって非常に重たい宿題になっていることは指摘せざるを得ません。今後の再開館に向けて、気になる点について以下、質問いたします。

- (1) 多摩市文化振興財団を含め、パルテノン多摩の運営については自己財源比率を高める必要性が指摘されてきました。この間の取組みについて、具体的な成果を伺います。
- (2) パルテノン多摩はそもそも「博物館」に附置されたホールであり、多摩市文化振興財団の博物館部門を今後どのように展開していくのか、特に人事面からの課題は大きいと受け止めています。現状認識と課題解決の方向性について伺います。
- (3) 自動演奏楽器の活用計画について伺います。
- (4) 多摩市文化振興財団の理事長の役割、期待する事項について伺います。また、多摩市文化複合施設の館長はどのような位置づけであり、その職務内容について伺います。

資料要求欄(資料要求がある場合は、以下に記入してください。)

- ①公共施設見直し方針と行動プログラムの策定過程における児童館に関わる コスト分析。将来にわたる児童館の運営を念頭に置いたコストをどのように 見込んでいるのか、議論の土台となる分析の内容が共有できる資料
- ②児童館活動の歩みや変遷がわかる資料
- ③豊ヶ丘地区で実施したアンケート調査の結果がわかる資料
- ④再開館後に向けたパルテノン多摩の経営計画書(財政計画と合わせて)。全体収支計画の内容がわかるもの。収益増、自己財源比率を高めるために設定している目標。共同事業体全体で取組みとパートナー企業ごとに設定している目標と具体的な取り組みや内容がわかる資料
- ⑤博物館部門充実のための計画書と将来の博物館部門を経営するにあたって の収支目標、人材登用や育成配置などがわかる資料
- ⑥自動演奏楽器の配置図と維持管理に関わる計画書(年間の収支計画書。メンテナンスなどの計画書。自動演奏楽器を活用した活動計画書。図書館に配置予定の自動演奏楽器の活用や維持管理も含めて。)
- ⑦共同事業体の人事配置図(人数・専門スキルがあるのであれば、その内容
- も)と共同事業体構成企業の役割と責任分担が明確化されている資料
- ⑧パルテノン多摩の最新の施設予約状況がわかる資料
- ⑨再開館「こけら落とし公演」の実施に向けた企画内容(事業と収支も)